

子育て支援 保育について アンケート

(2016年愛知自治体キャラバンまとめ)

- 1) 保育士配置基準の規制緩和については、「積極的に活用する」11、「わからない」28、「活用しない」15となっている。保育士確保はどこも非常に困難を感じていると思うのだが、「積極的に」と回答したところは、特に朝夕のところでの困難を理由にあげていることと、国が認めたということに後押しされている。「わからない」では、質の確保として問題も感じつつ保育士を確保できないならやむを得ないという現状、「活用しない」ところでは、質の確保を問題としてあげている。
- 2) 待機児童数は、利用保留児童数も含め0-3歳が多い。対策としては、なにがなんでも認可保育所の増設でというよりは、定員枠拡大や乳児までの小規模保育事業の増設、認定こども園の活用などを上げている。

市町村名		1) 保育所における保育士配置に関わる特例について	2) 待機児童数
1	名古屋市	活用しない 保育士確保に向け、資格取得補助や雇いあげ支援などの事業を実施している。その上でなお確保が困難で待機児童の発生が懸念されると市が判断した場合、必要最小限の部分で限定的に弾力化する検討をする必要がある。	0人 利用保留児童 0-69、1-267 2-138、3-80、4-19、5-12 認可保育所の拡充だけでなく、こども園・小規模など活用し必要量を確保する。
2	豊橋市	わからない 保育士不足を補い受け入れ枠を優先するか、保育の質の堅持を優先するかによるため。	0人 利用保留児童 0-4、1-8、2-7 3-0、4-0、5-0 受け入れ可能な他園を紹介。
3	岡崎市	積極的に活用する 保育士配置を基準にするが、やむを得ない場合は活用する。	0人 利用保留児童 0-9、1-28、2-17 3-11、4-2、5-0
4	一宮市	活用しない できるだけ保育士を確保し、対応していく方針。	0人 隠れ待機児童は把握していない。
5	瀬戸市	活用しない	16人、0-0、1-12、2-4、3・4・5-0 利用保留児童 0-5、1-14、2-17 3-1、4-1、5-0 既存園の定員増・小規模施設の設置。
6	半田市	わからない	0人 利用保留児童 0-0、1-10、2-12 3-3、4-0、5-0 地域型保育の拡充で年度途中待機児童の解消を図る。
7	春日井市	わからない 今は考えていないが、今後確保が難しくなる場合は活用もないとは言えない。	0人 利用保留児童 0-23、1-80、2-17 3-8、4-2、5-1 需要見極め整備。
8	豊川市	わからない 条令は改正したが、小規模事業を対象としており、全ての事業所で保育士が保育している。	0人 利用保留児童 0人
9	津島市	活用しない 保育の質を保つため、有資格者に任せることが必要。	0人 利用保留児童 0人

市町村名		1) 保育所における保育士配置に関わる特例について	2) 待機児童数
10	碧南市	わからない できるだけ従来通り保育士を配置する方針だが状況に応じ活用も。	0人 利用保留児童 0人
11	刈谷市	活用しない 保育の質を確保するため。	9人 0-0、1-5、2-4、3・4・5-0 利用保留児童 0人 既存施設の活用や新園舎建設支援をして定員増を図る。
12	豊田市	活用しない 保育の質低下を招く恐れがあるため。	0人 利用保留児童 不明
13	安城市	わからない 待機児童の発生状況や保育士の不足状況を踏まえ検討する。	0人 利用保留児童 0-5、1-7、2-3 3-4、4-0、5-1 できる限り希望にそえるよう配慮。
14	西尾市	積極的に活用する	0人 利用保留児童0人
15	蒲郡市	わからない 活用しない方向で保育士確保をしたいが、今後の保育ニーズを踏まえその都度適切に対処したいため。	0人 利用保留児童 0-0、1-0、2-1 3-1、4・5-0
16	犬山市	わからない 資格がある人が望ましいが、保育士不足緩和のためにはやむをえない状況にあり検討していく。	0人
17	常滑市	わからない 状況により活用することがある。	0人 利用保留児童 1-11、2-6
18	江南市	わからない 待機児童解消に期待できるが、安心安全な保育運営に不安がある。	6人 0-6、1~5-0
19	小牧市	活用しない 保育の質が問われているからこそ資格を重視する必要があると考える。	27人 0-0、1-21、2-5、3-1、4・5-0
20	稲沢市	わからない 保育士確保が困難であり、保育の質が低下しないと判断した場合。	0人
21	新城市	わからない	0人
22	東海市	積極的に活用する 朝夕に保育士2人配置が困難な園があるため。	35人 0-15、1-20 2~5-0 利用保留児童 0-1、1-11、2~5-0
23	大府市	わからない 他市町村の動向を注視して判断。	0人 利用保留児童 0-24、1-26、2-25 3-7、4-6、5-0
24	知多市	積極的に活用する 早朝・延長の保育士雇用が困難なため、積極的に検討。	0人 利用保留児童 0-24、1-20、2-3 (隠れ待機児童の定義があいまいなので、特定園を希望している人をカウント) 民間事業者による定員増、保育ニーズに対応して、既存園の年齢編成を見直す。
25	知立市	活用しない 実施の検討に至っていない	0人 利用保留児童 0-2、1-6、2-3 3-3、4・5-0

市町村名		1) 保育所における保育士配置に関わる特例について	2) 待機児童数
26	尾張旭市	わからない 保育士確保に大変苦慮しているため。	24人 0-7、1-0、2-17、3・4・5-0 利用保留児童 0-9、1-21、2-32 3-4、4-0、5-1 3歳未満児が多いので、支援計画に基づき小規模保育事業所の開設に努める。
27	高浜市	活用しない 現行通り。	4人 1-4 利用保留児童 0人
28	岩倉市	活用しない 朝夕の時間も保育と考える。	0人 利用保留児童 0-1、1-6、2-3、 3-1、4・5-0
29	豊明市	活用しない	2人 1-2 利用保留児童 0-7、1-15、2-10、 3-2、4・5-0 小規模保育事業の活用。
30	日進市	活用する 国が定める保育の受け皿の拡大、保育士確保策であり、期間も当分なので。	14人 0-14 利用保留児童 0-65、1-61、2-31、 3-4、4・5-0 新園建設と既存園の枠拡大。
31	田原市	わからない 現在のところ確保できている。	0人
32	愛西市	わからない	0人
33	清須市	わからない 保育の質低下が懸念される。	0人
34	北名古屋市	活用しない 保育補助者を活用。	0人
35	弥富市	わからない	0人
36	みよし市	わからない	37人 0-9、1-28、2~5-0 保育所整備などによる定員拡大。
37	あま市	活用しない	0人
38	長久手市	わからない	17人 0-5、1-7、2-5、3・4・5-0 園舎建て替えに伴う定員増、小規模保育施設の認可。
39	東郷町	積極的に活用	21人 0-2、1-15、2-4、3・4・5-0 利用保留児童 0-5、1-14、2-4 3・4・5-0 保育所新設や受け入れ枠見直し。
40	豊山町	わからない 検討段階。	0人
41	大口町	わからない 県の取扱要領を参考に検討。	0人
42	扶桑町	わからない 保育士のみで充足している	13人 0-9、1-4、2~5-0
43	大治町	わからない 公立保育所がなく、活用は各事業所の判断による。	0人 利用保留児童0-2、1-122-11、 3・4・5-0 家庭状況を勘案し、小規模や一時保育、ファミサポなど利用可能な子育て支援事業を案内。

市町村名		1) 保育所における保育士配置に関わる特例について	2) 待機児童数
44	蟹江町	活用しない 児童の安全を確保するため、あくまでも保育士資格を有する者を優先。	0人 利用保留児童 0-17、1-7、2-6、3・4・5-0 乳児の受け皿拡大。
45	飛島村	わからない	0人
46	阿久比町	積極的に活用する	0人
47	東浦町	積極的に活用する 保育士確保が困難・いずれも免許のある有資格者なので一定の質は担保。	0人
48	南知多町	積極的に活用する	0人
49	美浜町	わからない	0人
50	武豊町	その他 積極的ではないが保育の質を保てる範囲内で緩和できるようになら対応。	0人
51	幸田町	活用しない	2-1 利用保留児童 0-0、1-1、2-5、3・4・5-0
52	設楽町	わからない	0人
53	東栄町	積極的に活用する	0人
54	豊根村	積極的に活用する 非常勤保育士を確実に配置し朝夕延長保育時等の体制を整えていく。	0人